

発掘！モンゴル恐竜化石展@大阪市立自然史博物館

5月29日に、大阪市立自然史博物館にて開催されていましたが、特別展に私単独で行って参りました！今回はこの特別展のレポートです。

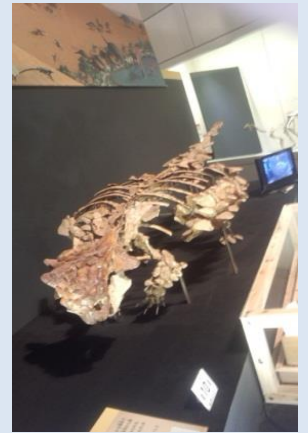
まず入ってすぐに、デイノケイルスの前肢です！迫力ありました。天井から下がっていて、かなり大きいです。恐ろしい手という名前をつけたのもうなずけます。そして、そのすぐ下にファイティングダイナソーです。ヴェロキラプトルとプロトケラトプスの化石です。今回の展示はレプリカですが、動きがあります。というのも、ヴェロキラプトルがプロトケラトプスの首に爪を刺し、プロトケラトプスがヴェロキラプトルの腕に噛みついた形の化石で、その時そこで何があったかが鮮やかに残っているからです。サウロロフスの頭骨がありました。頭骨だけでもかなりデカイです！写真に収めようとしたのですが、標本が大きすぎたのか、



僕自身の身長が低かったのかはわかりませんが、収まりませんでした。先に進むと、タルボサウルスとサウロロフスの全身骨格です！2頭の恐竜の全身骨格が並んでいると壮観ですね。この恐竜展の目玉はここですね。プロトケラトプスの全身骨格が展示されてました。かなり保存状態が良く、細かい部分までわかるようになっていました。個人的には顔がとても可愛らしく、この恐竜展で一番好きな標本です！他にも、サイカニアといった曲竜の全身骨格や、プシッタコサウルスといった恐竜たちが展示されてました。



今回の恐竜展は、恐竜以外の爬虫類や植物の展示も多くあり、恐竜が生きていた当時の環境を想像しやすかったです。勉強になりました。それから一番強く感じたことですが、楽しかったです！今夏は大阪や福井でも恐竜展があるのでまた行きたいですね。



メンバー紹介 vol5

間野玄雄

大阪市立大学 理学部生物学科1回生

- 入部動機 特定の古生物より、実際に観察できない時代の生物の生態を考えることが好き。その方法論にも興味がある。他の部員間でちょっと濃い話が始まるとすぐに置いて行かれるが、そういう話を聞くのは実は大好物。リアクション薄いけど、気にせずもっと喋って下さい！
- 最近 JPKIに入部して以来、英語力が欲しいと思い始める。が、多忙を言い訳にまだ何も行動していない。前期には動き始めるはず.....
- 最後に できる限り活動には参加します。ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、どうぞよろしく願います。



増井 充

大阪市立大学 理学部理科選択コース1回生

- 好きな古生物: アンモナイト、アノマロカリス
- 趣味: 読書、アクアリウム、ボウリング、ラーメン店巡り
- 好きな生物: ハイギョ、デンキナマズ